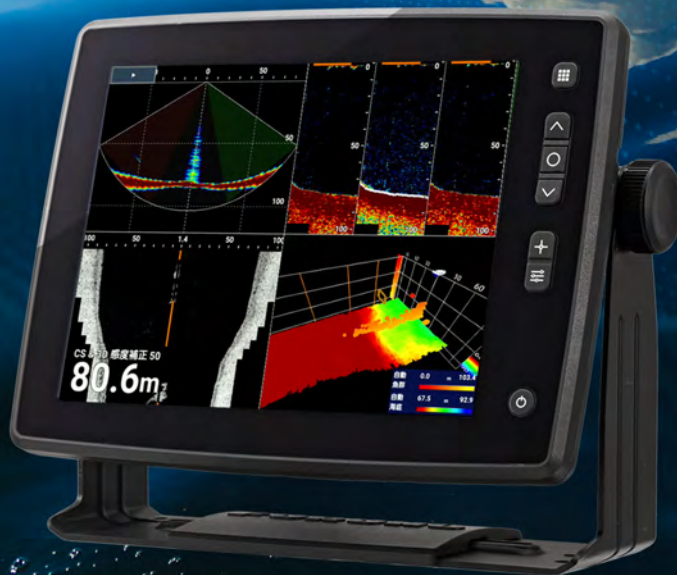


FURUNO

フレックスファンクションディスプレイ

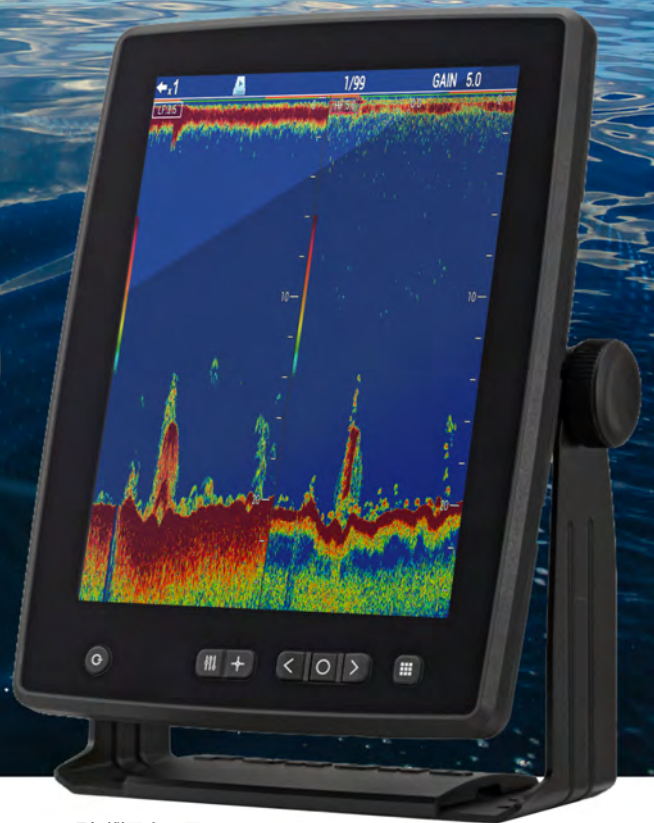
型式

SFD-1010/1012



10.4型、横置き配置

装備イメージ センサー：DFF-3D



12.1型、縦置き配置

装備イメージ センサー：DFF3-UHD



www.furuno.com

マルチビームソナー、レーダー、魚探センサーに最適化

SFD-1010/1012はマルチビームソナー、レーダー、魚探センサーから1種類のセンサーを接続し、表示・操作する航海・漁労用指示器です。接続したセンサーに応じて、表示・操作が最適化されるよう設計されています。



フレックスファンクションディスプレイ

型式 **SFD-1010/1012**



10.4型 フレックスファンクションディスプレイ
SFD-1010 (縦置き配置)

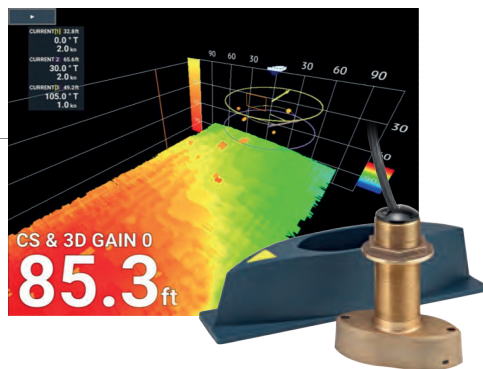
12.1型 フレックスファンクションディスプレイ
SFD-1012 (横置き配置)

※ディスプレイは縦置き/横置きどちらでも対応可能

フルノの多彩なセンサーから目的に応じて1種類を接続可能

マルチビームソナー

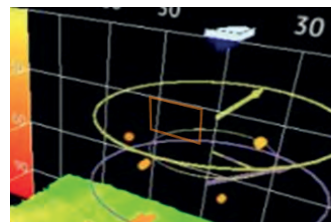
深場の魚群や海底形状を鮮明な3D映像として表示する画期的なソナー、**DFE-3D**を接続することができます。左右120°幅の断面映像や3D履歴、トリプルビームやサイドスキャンモード、海底マッピング機能など、実用性に優れたモードに対応します。



疑似網口と潮流情報※の3D履歴重畳機能 (DFE-3D接続時)

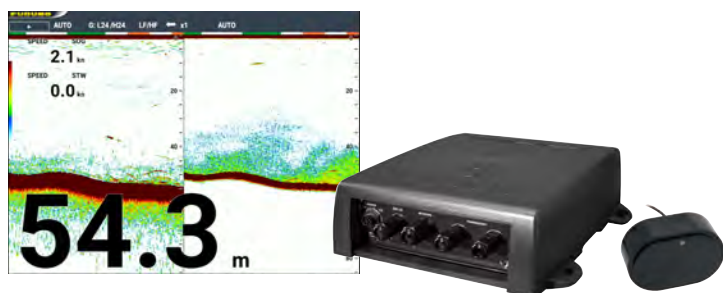
網口をエコーに重畳することで、入網量の見積もりや適切な揚網時間の把握がしやすくなります。また3D履歴によって投網範囲内の海底形状を瞬時に把握できます。潮流情報を併記することで最適な投網判断・網なりの推測に貢献します。

※潮流情報の表示には当社CIシリーズの接続が必要です



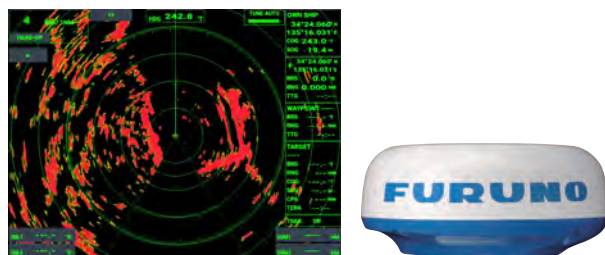
魚群探知機

TruEcho CHIRP™ に対応した魚探センサー、**DFE3-UHD**と接続することで、高分解能の映像で魚群の密集度や底つき魚の探知が可能です。



レーダー

レーダーセンサー、**DRS4DL X-Class**と接続可能。**ファストターゲットトラッキング™**機能により、周囲の船舶の進路や速度を把握することが可能です。



された専用ディスプレイ

- ▶ブリッジのスペースに合わせて縦置き、横置きどちらでも対応可能
- ▶タッチパネルとユニバーサルキーの組み合わせによる直感的な操作
- ▶マルチビーム/シングルビームによる海底マッピング機能

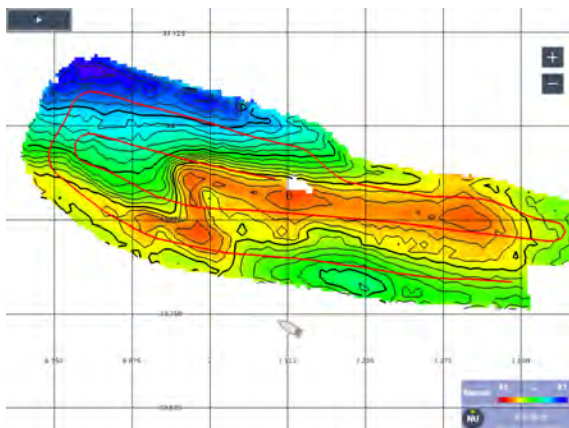
マルチビーム/シングルビームによる海底マッピング機能

SFD-1010/1012はマルチビーム(DFF-3D)およびシングルビーム(右表の汎用魚探)を使って海底マップを作成し、等深線とともに色別表示する海底マッピング機能を搭載しています。この機能によりフィッシングチャートに載っていない地形を見つけ出すことが可能です。海底の起伏や瀬の情報を詳細に描画することで釣果に繋がるポイントの選択が可能です。

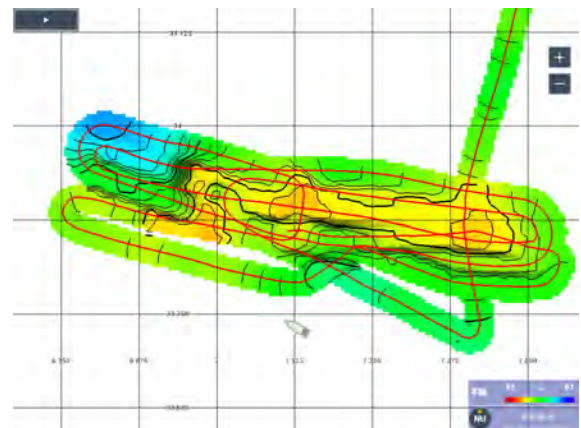
シングルビームによる海底マッピング機能 対応魚探(フルノ製)

	機種	接続方法
FCVシリーズ	FCV-38, FCV-2100, FCV-1900/B/G, FCV-295/1150, FCV-585/620, FCV-588/627, FCV-688	NMEA0183
	FCV-600/800	NMEA0183/2000
GPSプロッタ魚探	GP-3700F, GP-1871F/1971F	NMEA0183/2000
DFF魚探センサー	DFF3-UHD, DFF1-UHD*, DFF3*, BBDS1*	Ethernet
NavNet TZtouchシリーズ	TZtouchXL, TZtouch3*, TZT2BB*	Ethernet

*生産終了品



マルチビームで作成した海底マッピング



シングルビームで作成した海底マッピング

※上記の図はほぼ同様の範囲をそれぞれのビームでマッピングした図となります。赤い線は自船の航跡です。シングルビームは自船真下の情報のみであるのに対して、マルチビームでは左右120°幅を探知するため、海底マップの作成効率はマルチビームが優勢となります。また、シングルビームでの海底マッピング機能利用時は魚群探知機のエコー表示は不可となります。

※波の揺れによる影響を軽減できるためサテライトコンパスの接続を推奨します。

※チャート重畳はできません。

NavNet TZtouch連携 | サブモニター機能

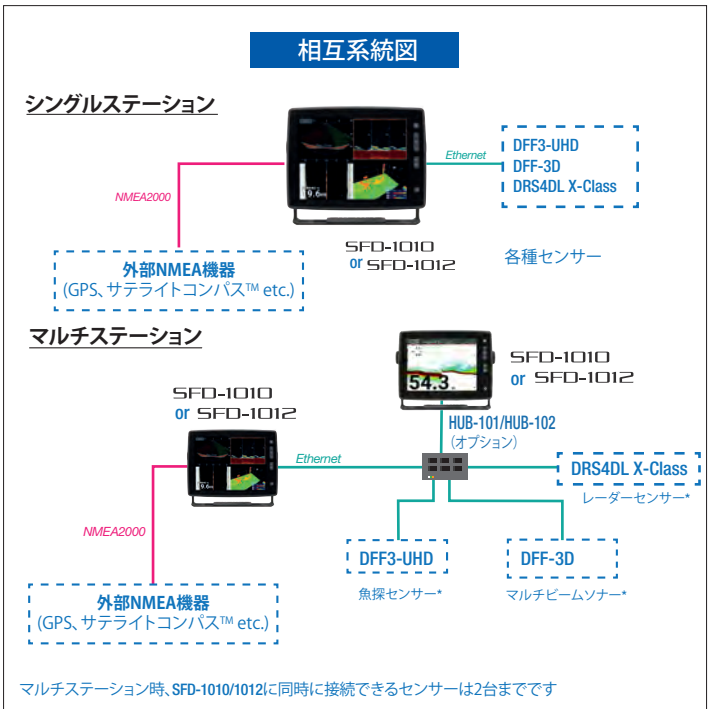
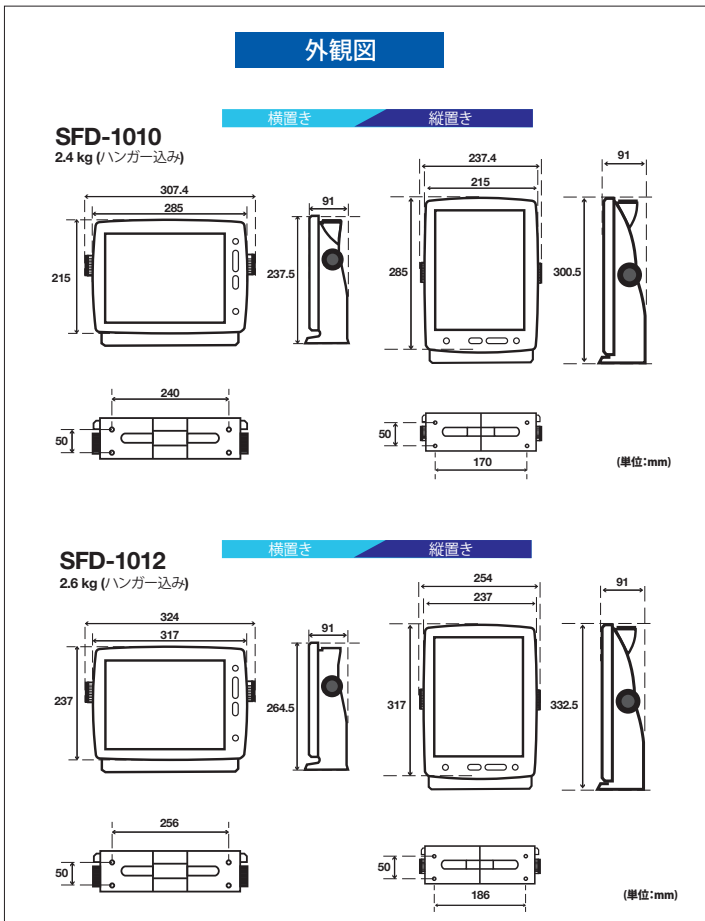
NavNet TZtouchシリーズとの同一ネットワークで接続することで、ネットワーク内のセンサー情報を表示・操作することが可能です。NavNet TZtouchシリーズでは多彩な航海情報を表示し、SFD-1010/1012で魚探/レーダー/マルチビームソナーの情報を大画面で確認・操作できるため便利です。



仕様

型式	SFD-1010	SFD-1012
指示部		
画面タイプ	10.4型カラーLCD	12.1型カラーLCD
解像度	1024×768 (XGA)	1024×768 (XGA)
輝度	800 cd/m ²	
視野角	80° 以上	
表示データ	航法データ:進路、自船位置、対地/対水船速、船首方位、目的地	
	気象情報:大気圧、水温、水深、潮流、風速	
言語	日本語、英語、フランス語、スペイン語、ギリシャ語、韓国語、中国語	
レーダー機能		
表示モード	ヘッドアップ、コースアップ、ノースアップ	
エコトレイル	15/30秒、1/3/6/15/30分または連続	
ターゲットトラッキング	0～50	
魚探機能		
カラー表示	外部魚探センサー機能による	
表示モード	単周波、二周波、ズーム、Aスコープ	
拡大モード	海底直線拡大、海底追尾拡大、マーカー拡大	

型式	SFD-1010	SFD-1012
マルチビームソナー機能		
表示モード	マルチビーム魚探、サイドスキャン、断面、3D履歴	
	海底マッピング	
表示レンジ	最大 1200 m (4000 ft、650 fm、800 ヒロ、750 pb)	
アラーム	B電圧異常、魚群	
インターフェース		
ポート数		
-シリアル	NMEA0183 2ポート(入出力:2)	
-LAN	1ポート、イーサネット100Base-TX、RJ45	
-USB	1ポート、USB2.0 (タイプA)	
-NMEA2000	1ポート	
-HDMI出力	1ポート、1280×720 (HD)、非インターレース	
電源		
指示器	12-24 VDC:3.0-1.5A	
環境条件		
使用温度範囲	-15℃～+55℃	
相対湿度	93%以下 (+40℃)	
保護等級	IP25	
振動	IEC60945 Ed.4	
構成		
標準構成	指示部、工事材料、付属品、予備品	
	トラックボール操作部、外付けプザー、整流器	
	NMEAデータ変換器、ジャンクションボックス	
	ジョイントボックス、フェライトコア、イーサネットハブ	
	ブラッシュマウントキット、ケーブル組品、コネクタ	
オプション		



安全に関する
ご注意

●ご購入前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

★ご購入の前に

- 仕様および外観は機器改良のため予告なく変更することがあります。
- 当製品をお買い上げの場合、取付工事費、オプション費等は別途ご請求させていただきます。
- 印刷物と製品とでは多少色合いが異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。
- このカタログの内容詳細については販売店または当社におたずね下さい。
- 類似品にご注意下さい。

古野電気株式会社
〒662-8580 兵庫県西宮市芦原町9番52号
www.furuno.com

お問い合わせはこちら [拠点情報](#)